



▲おいしい給食を早く中学生にも

## 住民要望の中学校給食を

答弁 = 早期実現を目指したい

教育委員会は、学校給食法に基づいた給食を実施している。食物アレルギーなどの特別な事情がある場合は、弁当と併用して生徒の健康と食生活向上のためバランスの良い食事を提供したい。

### 答弁 松田教育長

多くの住民から「中学校給食を早く実施してほしい」との声を聞きます。毎年300人が給食を受けられず卒業していきます。学校給食法に「義務教育諸学校の設置者は学校給食が実施されるよう努めなければならぬ」とあり、早期実現を。



日本共産党

中西 美保子

### 後期高齢者医療制度は

今年の4月から始まった75歳以上を区切って苦しめる後期高齢者医療制度の廃止法案が参議院で可決しました。「この制度は病院に行くなどということ。早く死にたい」「年金が無く保険料を払えない。差し押さえが息子に掛かってくる。誰がこんな制度を作ったのか」とこんな声があります。町長の後期高齢者医療広域連合で果たしてきたこと。

### 答弁 清水町長

### 国が国民の意見を把握を

町長が広域連合議会議員に選出され、議会に出席し、予算や条例などの審議、決定に意を表しました。厚生労働省が国民の意見を把握すべき。播磨町では、

### その他質問

- ①下水道料金の値上げをしないように。
- ②カン類の資源回収運動奨励金の継続を。
- ③住民健診・人間ドックの補助の継続を。

### 答弁 清水町長

さまざま雇用形態があり、労働条件などの見直しが必要。

### 町内業者に優先を

当町の失業率は、国内でも高く所得格差が大きい。倒産、破産、播磨町住民の就業者の実態を把握して生活を守る施策を。

「わくわく講座」「窓口相談」において制度の説明に努めてきました。



▲古宮漁港防潮壁

## 防災訓練・地震対策は

答弁 = 緊急地震通報システムで

緊急地震通報システムは本年度幼・小・中学校など公共施設に導入を予定。当地方で懸念されている南海地震や山崎断層帯地震の規模はM8とも震度7ともいわれている。播磨町の地震に対する備えは。公共施設の耐震診断と耐震補強工事はほぼ完了した。防災訓練や津波対策は。

### 答弁 枘田理事

緊急地震通報システムとは、気象庁による緊急地震速報の受信警報装置で、地震の発生直後に震源に近い地震計でとらえた観測データを解析して震源や地震の規模を直ちに推定し、各地での主要動の到達時刻や震度を推定し、震度3以上を素早く(30秒前)知らせる情報です。避難訓練は年2



自治クラブ

勝樂 恒美

回程度実施している。

### 町民の健康づくりは

後期高齢者医療制度が始まり、メタボを対象とした特定健診事業もスタートした。医療費を削減し健康生活を続けるため全町民を対象に健康づくりが必要と考える。健康づくり事業を行政主導で出来ないか。

### 答弁 枘田理事

「播磨町生涯学習推進計画」のガイドブックで、各社会教育施設で実施しているスポーツに関する事業・イベントなどを紹介しているので活用願いたい。生涯スポーツの拡大として地域からの要請があれば体育指導員が出向いて出前講座を実施、また新しい体操メニューなども研究中。

### 土山駅南の今後の計画は

(仮)複合交流センターの建設計画は、多くの住民が切望しているにもかかわらず三度否決された。今後の計画として、周辺道路の整備、病院誘致は。

### 答弁 清水町長

木村理事

(仮)複合交流センターの予算が削除されたことから、まちづくり交付金事業期間内での完成が困難になった。(仮)複合交流センターの整備は必要と考えるが、現在は事業を中断せざるを得ない状況。周辺道路の整備については交付金事業として実施、安全で円滑な交通処理や歩行者の安全確保のために、現道の車道の拡幅と歩道の新設を行う。

平成20年度(町道新池宮山線)、平成21年度(町道古宮土山線)の道路改良を予定している。医療機関については用地の範囲や賃貸などについて協議中であり、まだ合意に達していない。今後も、協議を続けていく。